

106

講師用テキスト

LOGOS 「意匠権の活用」

意匠権のメリットについて

中小企業における意匠制度の活用メリットに
気付くことができる



考察

スタディーケースについて
以下の設問について考察しましょう。

1. ログス社はすぐれた機能性とデザインを武器にキャンプ用品の売上を増大させていますが、ログス社がデザインを重視しているのはなぜでしょうか

- アウトドアショップ等で同じようなキャンプ用品が多数陳列されている中でユーザーに選んでもらうため
- 他社のキャンプ用品と差別化し、社のブランド価値を高めることができるため
- 一目でログス社製のキャンプ用品であると、ユーザーが識別することができ、指名買いを獲得できるため
- デザインにすぐれた自社製品のファンを獲得することができるため
- キャンプ人口の増大とともに、デザイン性を重視するユーザーも増大するため
- デザイン性（新規性と創作性があり、美感を起こさせる外観）があることで、意匠権の登録が可能となり、国内外で模倣を防ぐことができるため
- キャンプ用品としてではなくファッションとして商品購入する新規顧客層を獲得できる可能性があるため

MEMO

2. ロゴス社は、特許権、意匠権、商標権を多数取得した上で 自社の事業成長のためにどのような権利活用を行っているでしょうか

- 自社の強みである製品デザインについて意匠権を取得し、模倣品が出ないようにしている
- 製品化前のアイデア段階で、意匠権の取得を行っている
- 模倣品が出ると知的財産権に基づいて警告する、税関差し止めを申請するなど権利行使し
模倣を許さない姿勢を示すことで、同社他製品についても模倣されにくくしている
- 秘密意匠制度を積極的に活用している
- 社員の業務活動が知財として登録されることで、社会的に認められる「承認欲求」を満たすことで
モチベーションの維持につながっている

3. 秘密意匠の活用は、ビジネスの観点でどのようなメリットがあるでしょうか

- 権利はあるが、その内容が秘密なので
ライバル企業が現在販売中の製品に似たものを作ることをけん制することができる
- 上市するまで秘密にすることで、新製品発表のインパクトを弱めない
- 新製品を発表するまで競合他社に新製品のコンセプトを真似られない
- 意匠公報の内容から次期製品の「ネタばれ」を防止する

MEMO

106

受講者用テキスト

LOGOS 「意匠権の活用」

意匠権のメリットについて

中小企業における意匠制度の活用メリットに
気付くことができる



考察

スタディーケースについて
以下の設問について考察してください。

1. ログス社はすぐれた機能性とデザインを武器にキャンプ用品の売上を増大させていますが、ログス社がデザインを重視しているのはなぜでしょうか

(参考事例) アウトドアショップ等で同じようなキャンプ用品が多数陳列されている中でユーザーに選んでもらうため

MEMO

2. ロゴス社は、特許権、意匠権、商標権を多数取得した上で
自社の事業成長のためにどのような権利活用を行っているでしょうか

(参考事例) 自社の強みである製品デザインについて意匠権を取得し、模倣品が出ないようにしている

3. 秘密意匠の活用は、ビジネスの観点でどのようなメリットがあるでしょうか

(参考事例) 権利はあるが、その内容が秘密なので
ライバル企業が現在販売中の製品に似たものを作ることをけん制することができる

MEMO